



おひさまの暮らし

No.10
平成 26 年 1 月 発行

おひさまの役割って何だったっ?

神戸市社協では、高齢者とは異なる生活課題を抱える若年性認知症の本人・家族のニーズを把握し、若年性認知症支援のあり方の検討、啓発、個別支援に取り組みため、交流会の定期開催等、若年性認知症支援事業を実施しています。

交流会の開催を通じて、体力があり、活動的な若年性認知症の本人に適したプログラムは何か、家族が抱える課題の解決につながる支援は何かを検討し、様々な活動に取り組んできました。

「認知症」と言っても、高齢者と若年期に発症した方とは症状や抱えている悩みが異なるように、「若年性認知症」もまた一括りにはできません。

おひさまも開始から三年が経ち、当初から参加されている方の多くが症状の進行に直面し、入院・入所等、生活環境が大きく変化しています。

介護者情報交換会では、近況報告やテーマを決めて話し合い、制度に関する知識や様々な生活課題に対応するための知恵を共有しています。

もちろん、介護者情報交換会で得た情報や知恵が、それぞれの参加者にとって有意義であることは言うまでもありません。

また、情報交換の場では、

◇薬の効果に対する疑問や、処方されるままに服薬を続けて良いのかという不安

◇在宅介護の限界を感じながらも、入院・入所に踏み切ることのできない苦しさ

◇長く元気でいて欲しいと願う気持ちと、いっそ、もう少し症状が進んでくれれば介護が楽になるのに…という葛藤

といったことも率直に語り合われます。

参加して間もない方にとって、長く介護を続けておられる家族のお話は、どんな講習会よりも心に響くことばかりです。

一方、ベテラン介護者の方にとっての「おひさま」はどんな場所なのでしょう。

先月は、おひさま開始当初からの参加者で、昨年施設入所された方が入所先から車いすで電車に乗り、おひさまに参加してくださいました。

そして、「介護をしていると、自分のことはそちらのけで本人のことばかりに気持ちが向いてしま

う、介護者自身の健康もとても大切です。」と他の参加者の方々にメッセージを送っていただきました。今は、一人分の夕食を持つて施設を訪ね、毎日一緒に食べるそうです。メニューは、施設の食事と持参したお弁当を仲良く半分ずつ。毎日の目標は、「一日三回、お父さんを笑かすこと！」だそうです。



入所しても、夕食は毎日一緒です！
目標は、1日3回お父さんを笑かすこと！

排泄について学びます

介護の負担を増大させる原因のひとつとして、「排泄ケア」があげられると思います。

おひさまの介護者情報交換会の際にも、排泄に関する様々な悩みが話し合われています。

介護者だけでなく、当然ご本人にとっても、排泄のトラブルが解消・軽減されることはとても重要なことです。

そこで二月のおひさまでは、「ミニむつき庵・神戸ゆうほう」の境谷珠乃氏を講師にお招きして、「より良い排泄のために必要なこと」をテーマに講習会を開催いたします。

個別のアドバイスもいただける貴重な機会になることと思いますので、ぜひご参加ください。

若年性認知症フォーラム

平成二十六年二月八日(土) 大阪市・クオレ大阪東にて、日本認知症ケア学会主催による「若年性認知症フォーラム」が開催されます。

シンポジウム「当事者の思いに学び支援を考える」では、おひさまの取組を発表します。

今後の活動に活かせるよう、また、参加者の方々に、おひさまの元気を届けられるよう、がんばって参ります。

オリジナルベストができました!

昨年九月にスタートした「初期若年性認知症定期活動プログラム・木曜おひさまクラブ」では、模造紙サイズのジャンボ紙芝居の制作・公演活動に取り組んでいます。

上手く作れるだろうか、公演活動が実現するだろうか…と手探りでスタートした「かぐやひめ」の紙芝居制作でしたが、無事完成し、年末には大慈保育園にて公演することができました。

五歳児の子ども達と、紙芝居や体操を通じて楽しく過ごすことができ、とても達成感のある有意義な一日となりました。

また、おひさままで地域清掃に取り組み始めて以来の念願だったユニフォームも完成し、初公演の日にはメンバー揃ってオリジナルベストを着ることができました。

今後も地域の高齢者が集まるふれあい喫茶等での公演を予定しています。もう少し暖かくなったら、地域清掃の際にも、おひさまベストを着用して颯爽と清掃活動に励みたいと思います。

H25.12.19(木) 大慈保育園にて「また来てね!」と、とても喜んでもらえました。

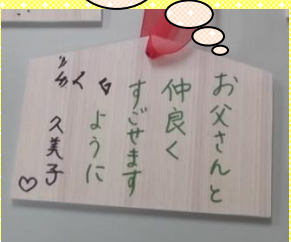


おひさまオリジナルベスト、完成!

H25.12.21 ★クリスマス会★



今年の願いも、来年の願いも、きつと、毎年同じです…



絵馬づくり 今年の抱負は…



H26.1.18 初盆で新春を祝いました



H25.10.3 木曜おひさまクラブで… 影まで仲良く寄り添うお二人です。



<若年性認知症交流会おひさま お問い合わせ先>

神戸市社会福祉協議会 福祉事業2課

〒651-0086

神戸市中央区磯上通3丁目1-32

こうべ市民福祉交流センター4階

電話:078(271)-5316 FAX:078(271)-5366

E-mail: zaitaku@with-kobe.or.jp

URL: http://www.with-kobe.or.jp

